

# 2025(令和7)年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

## 【選択科目：地理総合】

### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 志願票及び受験票に記入された科目を解答すること。
3. 志願票及び受験票に記入された以外の選択科目を解答した場合は、無効とする。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5 ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

# 2025(令和7)年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

## 【地理総合】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

### I 自然災害に関する文章を読んで下記の問いに答えなさい。

日本は100を超える活火山を有する世界有数の火山国である。日本の活火山は、①とよばれる列をなす。火山の多い地域では、噴火にともなって溶岩や火山灰、火山ガス、火口から噴出した高温ガスが火山灰などと一緒に斜面を高速で流れ下る②が噴出し、火口周辺を中心にさまざまな被害をもたらす。しかし、火山活動にともなって湧出する温泉、観光資源としての美しい景観、火山がつくる熱水や高温の蒸気は③発電としての利用など、人々は火山からの恩恵も受けている。近年では、有珠山周辺地域や阿蘇のような特徴的な地形・地質を活かした自然に親しむ公園としても利用される。<sup>a</sup>

一方、地震はプレートの沈み込みや衝突で生じる力により、プレート境界に徐々にひずみが蓄積され、それが一気に解放されるときに発生する。地震の規模は、④で表現され、各地点の揺れの大きさは⑤で示される。日本列島の太平洋沖に分布する千島・カムチャツカ海溝、日本海溝、相模トラフ、南海トラフ、南西諸島海溝などに沿う場所では、プレート境界にたまった⑥が解放されると、規模の大きな⑦地震が発生する。この地震では、⑧が発生して海岸地域に甚大な被害をもたらすことがある。また、内陸部の活断層がずれ動いて発生する地震は、⑨地震とよばれる。この地震は規模が小さくても、震源に近い都市に被害をもたらす。最近では、1995年に関西地方で被害が発生した⑩大震災、2011年3月11日に三陸海岸沖でおきた⑪大震災が発生した。

地震は建物の崩壊などのほかにもさまざまな災害を引き起こす。例えば、地盤が軟弱な場所では、地震の揺れにより、液状化現象が発生する。沿岸部では⑧による災害が発生する場合もある。また、都市では火災の発生やライフラインの断絶などの災害が発生しやすい。このような自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、自治体などでは被害想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図をつくり市民に提供している。この地図中に示される避難場所には海拔高度が載っている。<sup>e</sup>

問1 ①～⑪にあてはまる語句を、下記の【語群】から選択して記号で答えなさい。  
(各1点)

#### 【語群】

- |        |                 |            |          |
|--------|-----------------|------------|----------|
| ア. 火砕流 | イ. 震度           | ウ. 海溝型     | エ. 直下型   |
| オ. 津波  | カ. 東日本          | キ. 地熱      | ク. 阪神・淡路 |
| ケ. ひずみ | コ. 火山前線（火山フロント） | サ. マグニチュード |          |

問2 下線 a の公園の名称を答えなさい。(2点)

問3 下線 b の液状化現象の特徴を答えなさい。(7点)

問4 下線 c のような災害を何とよぶか答えなさい。(2点)

問5 下線 d の地図を何とよぶか答えなさい。(2点)

問6 下線 e の理由はなぜか。災害の種類に着目して答えなさい。(5点)

問7 図1は宜野湾市周辺の津波浸水想定の例である。この図から津波により浸水しやすい土地の地形的な名称と特徴を答えなさい。(各3点)

**著作権承諾上の理由により、図の掲載は控え  
させていただきます。**

**問題文閲覧をご希望の方は、沖縄国際大学入  
試センターまでお問い合わせください。**

図1 宜野湾市周辺の地形図(左図)と津波浸水想定(右図)

右図の破線は、津波浸水想定の際側境界を示す。(宜野湾市地理情報システムより作成)

## Ⅱ 国境を越えた様々な結びつきに関する文章を読んで下記の問いに答えなさい。

世界の国々では、主な輸出品の地域的な傾向があったり、輸出と輸入のバランスに特徴がみられる。また、交通網や通信網の発達により金融や娯楽などの目に見えないサービスを輸入する ① の割合も高まっている。

世界でグローバル化が進展するなか、経済や生活などで他国との関係性が重要となっている。以前は先進国と発展途上国の貿易は先進国が工業製品を輸出し、発展途上国が食料品や原燃料を輸出する ② と呼ばれる関係にあったが、近年では ③ が労働力の豊富なアジア諸国に工場を移転したことにより、新興国が工業製品の生産・輸出国として台頭している。これによって、先進国と発展途上国の貿易は互いに工業製品を輸出しあう ④ の関係となっている。また、複数の生産拠点がある ⑤ がみられる。

20 世紀前半に、欧米諸国は保護貿易を進めたために国際的な対立が深まった。第二次世界大戦後に世界各国が関税と貿易に関する一般協定（GATT）を締結し、輸入制限の撤廃と関税の引き下げを行った。その後 GATT の役割は ⑥ に引き継がれた。一方、貿易の自由化に関する交渉がまとまりやすくするため、二国間で関税を撤廃したり規制を緩和して両国間の貿易を盛んにしたり、さらに人の移動や投資、知的財産権の保護などの幅広い分野で連携を強めている。

交通機関の高速化は人間の移動範囲を広げ、航空交通の発達は、時間距離を急速に縮小させ 他国との輸送量を増加させた。その反面、輸送費用が高くなるため、貨物として輸送される品目は、電子部品や ⑦ など比較的軽く単価の高い工業製品や鮮度が重視される ⑧ や花きなどが中心となっている。また、空港周辺には半導体などの電子部品を生産する ⑨ や流通センターが多く立地している。近年では、航空交通網の中心である ハブ空港 の重要性が高まっている。

観光の国際的な移動が活発化しているが、その背景には ⑩ の向上や ⑪ の増加などが影響している。特に日本・中国・韓国、アメリカ合衆国・カナダ・メキシコ、ヨーロッパの国どうしのように、距離的に近く経済的な結びつきが強い地域や経済的にゆとりのある先進国間で移動が多くなっている。ヨーロッパの国々では労働時間が短く、⑫ の習慣もあることから観光支出も多い。近年では 東南アジアから日本に旅行する人が増加している。

問 1 ① ～ ⑫ にあてはまる語句を、下記の【語群】から選択して記号で答えなさい。  
(各 1 点)

### 【語群】

- |         |          |           |                |
|---------|----------|-----------|----------------|
| ア. 国際分業 | イ. 工業団地  | ウ. サービス貿易 | エ. 食糧品         |
| オ. 水平貿易 | カ. 垂直分業  | キ. 精密機械   | ク. 世界貿易機関（WTO） |
| ケ. 生活水準 | コ. 多国籍企業 | サ. バカンス   | シ. 余暇時間        |

問2 下線 a に関連して、次の表 1 は、主な国の輸出額が 1 位の品目と輸出・輸入超過額、1 人あたりの貿易額、輸出貿易額 1 位の国名を示している。表 1 の①～⑤にあてはまる国名を、下記の【語群】から選択して、記号で答えなさい。(各 1 点)

【語群】 ア. アメリカ合衆国      イ. アルゼンチン      ウ. オーストラリア  
エ. 日本      オ. ロシア

表 1 主な国における貿易額等の特徴

**著作権承諾上の理由により、図表の掲載は控えさせていただきます。**  
**問題文閲覧をご希望の方は、沖縄国際大学入試センターまでお問い合わせください。**

統計年次は 2019 年。(世界国勢図会の資料により作成)

問3 下線 b と c について、それぞれの協定名を答えなさい。(各 2 点)

問4 下線 d に関連して、次の図 1・図 2 は、日本と主な国・地域との国際路線の航空輸送実績の割合を示している。図 1・図 2 の①～③にあてはまる国名・地域を、下記の【語群】から選択して、記号で答えなさい。(各 1 点)

【語群】 ア. オセアニア      イ. 韓国      ウ. 中国

**著作権承諾上の理由により、図表の掲載は控えさせていただきます。**  
**問題文閲覧をご希望の方は、沖縄国際大学入試センターまでお問い合わせください。**

図 1 国際航空方面別輸送実績(旅客)      図 2 国際航空方面別輸送実績(貨物)  
統計年次は 2019 年。(航空輸送統計調査により作成)

問5 下線 e (ハブ空港) の特徴と代表的なその空港名 1 つを答えなさい。  
(特徴 3 点、空港名 2 点)

問6 下線 f の背景について、航空業界や制度の変化内容の観点から答えなさい。(4 点)

Ⅲ 次の文章を読み下記の問いに答えなさい。

サハラ以南アフリカは **A** 資源依存が強い産業に恵まれており、それらは植民地時代、ヨーロッパなどへの主要な輸出品であった。2000 年代に入ってこれらの資源の価格が高騰するようになると、ナイジェリアやアンゴラは **①**、南アフリカ共和国などは<sup>a</sup>レアメタルの産出国として注目され、外国企業の進出が進んだ。こうしたことから、<sup>a</sup>鉱産資源の生産と輸出が主要部門になっている国は少なくない。例えばマリでは **②**、ザンビアでは **③**、ボツワナでは **④** が産出額の多くを占めている。このようにサハラ以南アフリカには、農産物や<sup>b</sup>鉱産物など、特定の<sup>b</sup>一次産品の生産と輸出に国の経済が大きく依存する<sup>c</sup>モノカルチャー経済となっている国が多い。また、輸出品となる農産物や<sup>c</sup>鉱産物はほとんど加工されないことから、生産国に十分な利益が残らず、工業化といった新たな産業の創出が難しくなっている。

こうしたなかケニアでは、1980 年代からヨーロッパや日本向けの **⑤** の栽培が盛んになり、競争力の高い **⑥** の導入例として注目されている。また、市場での適正な価格での取り引きを目指す<sup>d</sup>フェアトレードの取り組みも、生産者と先進国の企業を中心に広がっている。サハラ以南アフリカでは、こうした経済発展を背景としてインフラの整備にも注目される。とりわけ 2000 年代に入り **⑦** や **⑧** の普及などがその具体的な事例としてあげられる。

問 1 文中の **①** ～ **⑧** にあてはまる語句を、下の語群から選んで記号で答えなさい。  
(各 1 点)

【語群】

ア. 商品作物	イ. 銅	ウ. 金	エ. バラ
オ. 原油	カ. ダイヤモンド	キ. 携帯電話	ク. インターネット

問 2 **A** に入る語句を記入しなさい。(2 点)

問 3 下線 a のレアメタルについて説明しなさい。(6 点)

問 4 下線 b の一次産品とはなにか説明しなさい。(4 点)

問 5 下線 c の特定の一次産品の生産と輸出に依存したモノカルチャー経済にはどのような問題があるか述べなさい。(6 点)

問 6 下線 d のフェアトレードについて説明しなさい。(6 点)



